患者向医薬品ガイド

2024年2月更新

イルトラ配合錠 LD
イルトラ配合錠 HD

【この薬は？】

販売名	イルトラ配合錠 LD Irtra Combination Tablets LD	イルトラ配合錠 HD Irtra Combination Tablets HD
一般名	イルベサルタン Irbesartan トリクロルメチアジド Trichlormethiazide	
含有量 (1 錠中)	イルベサルタン　100mg トリクロルメチアジド　1mg	イルベサルタン　200mg トリクロルメチアジド　1mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.htmlに添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬とチアジド系利尿薬と呼ばれる薬を両方含んだ薬です。

・この薬は、血管を収縮する作用のあるアンジオテンシンⅡと呼ばれる物質の働きを抑えることで血圧を下げます。また、腎臓に働いてナトリウムを減らし、尿量を増やすことで血圧を下げます。

・次の病気の人に処方されます。

高血圧症

・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

・過去にイルトラ配合錠に含まれる成分で過敏症のあった人
・チアジド系薬剤（トリクロルメチアジド、ヒドロクロロチアジド）またはその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルホンアミド誘導体）で過敏症のあった人
・妊婦または妊娠している可能性がある人
・無尿の人または透析中の人
・急性腎不全の人
・体液（血液、尿など）のナトリウム・カリウムが明らかに減少している人
・アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）を使用している糖尿病の人（ただし、他の血圧を下げる治療を並行して行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の人を除く）
・デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）を夜間多尿による夜間頻尿に使用している男性

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

・腎動脈狭窄のある人
・血清カリウム値に異常がある人
・高カリウム血症の人
・重篤な冠動脈硬化症の人、または脳動脈硬化症の人
・脳血管に障害のある人
・本人または両親、兄弟が痛風、糖尿病、高尿酸血症の人
・下痢、嘔吐（おうと）のある人
・高カルシウム血症、副甲状腺機能亢進症の人
・減塩療法中の人
・交感神経切除後の人・腎臓に障害のある人・肝疾患、肝臓に障害のある人
・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬［アリスキレンフマル酸塩（ラジレス）（糖尿病の人の場合、ただし、他の血圧を下げる治療を並行して行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の人を除く）、デスモプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿に使用している場合）］や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

	イルトラ配合錠 LD	イルトラ配合錠 HD
一回量	１錠	
飲む回数	１日１回	

夜間にトイレに行く回数が増えるのを避けるため、できるだけ午前中に飲むことが望ましいです。

●どのように飲むか？

コップ１杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して２回分を一度に飲まないでください。
気がついた時に、１回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は１回とばして、次の時間に１回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・この薬を続けて使用する場合は、この薬の成分であるトリクロルメチアジドにより低カリウム血症や高尿酸血症をおこすおそれがあるので、定期的に血液検査（ナトリウム・カリウムなどの電解質や尿酸値など）がおこなわれます。
・重篤な肝機能障害があらわれたとの報告があるので、体がだるい、白目が黄色くなる、吐き気などの症状があらわれた場合には、ただちに医師に連絡してください。
・血圧が下がることにより、めまいやふらつきがあらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転など危険を伴う機械の操作には注意してください。
・手術前 24 時間はこの薬を使用しないことが望ましいので、手術を受ける場合、必ずこの薬を飲んでいることを医師に伝え、医師の指示に従ってください。
・この薬の成分であるトリクロルメチアジドにより利尿効果（尿量が増える）が急激にあらわれることがあるので、脱水などに十分注意してください。

・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使うことができません。
・この薬を使用中に妊娠が判明した場合や妊娠が疑われる場合（月経遅延、つわり症状、基礎体温を測定している場合は高温期の持続）は、速やかに医師に相談してください。
・妊娠する可能性がある人は、医師や薬剤師に、この薬が妊婦や胎児に影響を及ぼす可能性があることについて説明を受け、十分に理解してください。
特に、妊娠の希望や予定のある人は、医師に相談してください。
・この薬の使用前及び使用中も定期的に医師や薬剤師が妊娠していないことを確認します。
・授乳している人は医師に相談してください。

薬の影響を心配する女性に対し、妊娠と薬情報センターで相談に応じています。さらに詳しい説明を希望される場合には妊娠と薬情報センターにご相談ください。

≪妊娠と薬情報センター≫
（国立成育医療研究センター）電話：03-5494-7845

・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

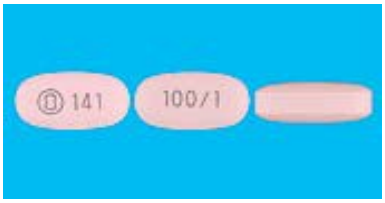
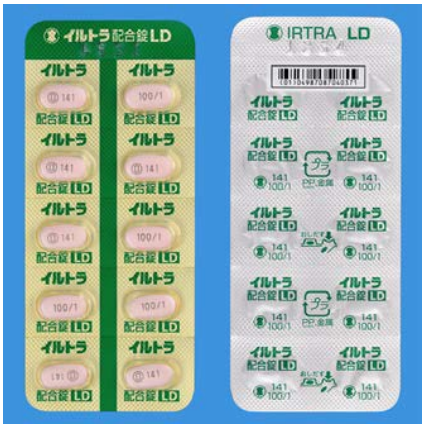
特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
血管浮腫 けっかんふしゅ	唇・まぶた・舌・口の中・顔・首が急に腫れる、喉がつまる感じ、息苦しい、声が出にくい
ショック	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失
失神 しっしん	短時間、意識を失い倒れる
意識消失 いしきしょうしつ	意識の消失
高カリウム血症 こうカリウムけっしょう	体のしびれ、体に力が入らない、吐き気、嘔吐、下痢、お腹が張る
低ナトリウム血症 ていナトリウムけっしょう	けいれん、意識の低下、頭痛、吐き気、嘔吐
腎不全 じんふぜん	尿量が減る、むくみ、体がだるい
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる
低血糖 ていけっとう	お腹がすく、冷汗が出る、血の気が引く、疲れやすい、手足のふるえ、けいれん、意識の低下
横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう	手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる
再生不良性貧血 さいせいふりょうせいひんけつ	めまい、体がだるい、息切れ、動悸、あおあざができる、出血が止まりにくい、発熱、寒気、喉の痛み
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	発熱、咳、息苦しい、息切れ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	冷汗が出る、けいれん、むくみ、体がだるい、脱力感、発熱、疲れやすい、体に力が入らない、体がかゆくなる、出血が止まりにくい、寒気、力が入らない、体のしびれ
頭部	めまい、意識の消失、短時間、意識を失い倒れる、意識の低下、頭痛
顔面	唇・まぶた・舌・口の中・顔・首が急に腫れる、顔面蒼白、血の気が引く
眼	白目が黄色くなる
口や喉	喉がつまる感じ、声が出にくい、吐き気、嘔吐、咳、喉の痛み
胸部	息苦しい、息切れ、動悸
腹部	食欲不振、お腹がすく、お腹が張る
手・足	手足が冷たくなる、手足のふるえ、手足のしびれ、手足のこわばり
皮膚	皮膚が黄色くなる、あおあざができる
筋肉	筋肉の痛み
尿	尿量が減る、尿の色が濃くなる、尿が赤褐色になる
便	下痢

【この薬の形は？】

販売名	イルトラ配合錠 LD	イルトラ配合錠 HD
形状	だ円形の錠剤  	だ円形の錠剤
PTP シート	 表面　　裏面	 表面　　裏面
直径	11.0mm	14.0mm
短径	5.7mm	7.3mm
厚さ	4.0mm	4.9mm
重さ	220mg	430mg
色	淡赤色	
識別コード	141:100/1	142:200/1

【この薬に含まれているのは？】

販売名	イルトラ配合錠 LD	イルトラ配合錠 HD
有効成分	イルベサルタン、トリクロルメチアジド	
添加剤	乳糖水和物、結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、ヒプロメロース、トウモロコシデンプン、ステアリン酸マグネシウム、クエン酸トリエチル、酸化チタン、タルク、三二酸化鉄	

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。

・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。

・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：シオノギファーマ株式会社

販売会社：塩野義製薬株式会社（https://www.shionogi.com/jp/ja/）

医薬情報センター

電話：０１２０－５０１－０７４

受付時間：９時～１７時（土、日、祝日を除く）